

名古屋

情報は名古屋デスクへ

TEL052(561)5212
FAX052(561)5207

WEBでの申し込み

中部経済

検索



母の日

日頃の感謝を
伝えよう

部屋テレビ

S-POINT

https://www.open.jp/

ウイングあ
5月11日
第52回
建築総合展
NAGOYA

研磨材や表面処理材の開発、製造を手掛ける不二機販（本社名古屋市中区丸新町4-7-1、宮坂四志男社長、電話052・902・2930）は、金属にナタンなどの微粒子を吹き付け、摩擦防止や耐久性を向上させる表面処理加工に力を入れている。現在、電気自動車（EV）関連向けの需要が高まっており、展示会出展などを通じ、自動車や工作機械関連のほか、食品メーカーなど幅広い業種への提案を強化する。同加工の強化により、2025年までに年間売上高を16億円以上（現在約10億円）まで引き上げを目標とする。（中村光希）

自動車や工作機械関連に照準

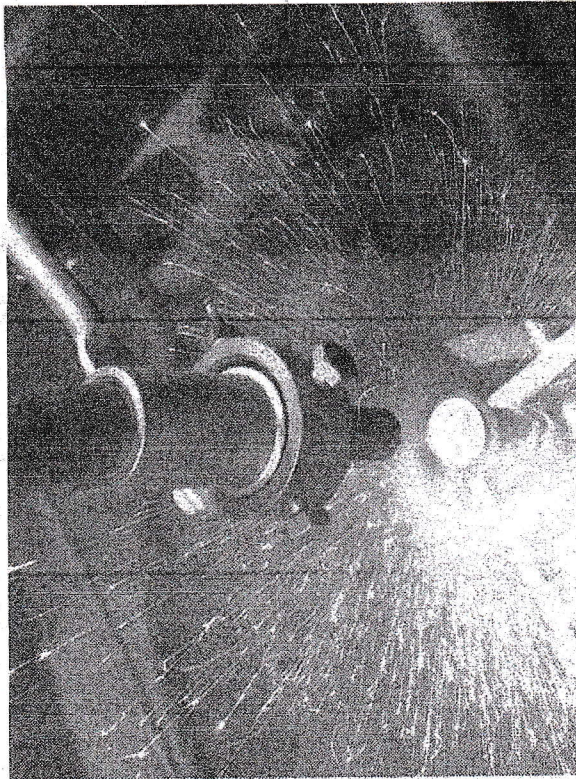


宮坂四志男社長

同社は、微粒子を気体に混合し、高速で対象物に衝突させる表面処理技術「WPC処理技術」を用いた表

面加工を展開する。同技術により、接地面の摩擦係数低減、さびや汚れの防止などを実現。主に金型や切削工具、機械部品などの加工を行っている。

要望や処理対象物の大きさによって、吹き付ける金属や素材を変えている。その種類は100種類以上。



WPC処理技術を用いた表面処理加工

要望に柔軟に対応できるのが強みだ。

EV関連では、樹脂金型向けの引き合いを得ている。EV化には、車体の軽量化が求められ、自動車部品の素材を金属から樹脂に置き換える動きがある。プラスチック使用量の削減や金属と同水準の強度を得るため樹脂に充填（じゅうてん）剤を混ぜるが、それにより金型の摩擦が早くなることなどが課題となっており、WPC処理技術を用いた表面処理により解決に努めている。

受託加工は部品や金型一つ当たり数千円から。表面加工装置も販売しており、200万円から。

宮坂社長は「難形、摺動（じゅうどう）、金型や部品などの寿命などに対応していきたい」と話している。

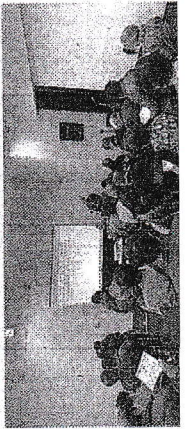
3Dプリンター活用セミナー

エアロスペースコンソーシアム

愛知県の航空宇宙産業の発展を推進する「あいち・ななやエアロスペースコンソーシアム（事務局＝愛知県次世代産業室）は24日、名古屋市中村区の愛知県産業労働センターで航空宇宙機器開発に関するセミナー「3Dプリンターによる産業の変革」を開催する。航空宇宙関連企業の技術伝承や

人材育成につながる。金属3Dプリンターに詳しい専門プリンターの利設計思想や研究などを紹介する。講師は、東京学院機械系教授と近畿大学次術研究所客員准司敏孝氏。

分譲マンション
コンサ
マシ
相談
分譲マンション
向けに大規模修
理委託契約の見
ストタウン・省
保険などを品質



思考の仕事と作業の仕事。前回はこの違いを取り上げたので、私が奥底に眠っている思考を半ば強制的に見え

丁寧な文字にはならないので、思いついたアイデアですが、滑りがよいので、かな、憶を保ち続けながら新たに早く書くことができます。アイデアを発想し続けるこ